

取り扱い注意

1. 草刈作業には、「ナゴシ防塵面」と、安全な作業服及び手袋を着用し、半径20m以内に他の人を近付けないで下さい。
2. ナイロンコードは必ず「ぐるがり」純正コードを御使用下さい。
3. コードの先端が「刃」となるので、コードの先端に草をあてると切れ味が良く、草の刈り終わるのを待ちながら刈り進むと、きれいに仕上がります。
4. コードの先端で土砂を飛散させたり、装置を障害物に接触させないで下さい。(摩耗、破損防止)
5. コードの先端が割れたり、細くなった場合は、規定の長さに合わせて、ペンチ又はニッパ等で切り落として下さい。
6. 30時間毎に、取付部を分解して、回動、接触面にグリスを塗布して下さい。
7. 水洗しないで下さい。作動不良となります。
8. アイレットは、バランス安定のため、10時間毎に左右旋回し、消耗し穴ができた場合、アイレットのみ交換下さい。
9. 密生していない草、丈の短い草などエンジンの負荷の少ない場合は、コードをやや長めにセットして、エンジンを中速回転以下で御使用下さい。
(コード切れ防止のため)
10. 泥、青汁の多い草の刈り取りは、回動不良となります。分解掃除をして下さい。

分解図

絵 図	部品NO	部品名称
	3099	スパナー
	3331	コード
	3010	キャップ
	3040	リール B
	3030	リール A
	3095	スプリング
	3096	ボール
	3020	ボディ
	0193	ワッシャ 8
	0194	ワッシャ10
	3050	アイレット
	515R	ボルト R
	3060	カバー
	510L	ボルト L
0170	防塵面	
3001	ぐるがり30型 面付	
3002	ぐるがり30型 面無	

頭部は全く汚れず 安全さは抜群!!

飛散物及び汗によるくもり、死角がなく、ウェートにより安全効果が高く、草刈作業中の飛散物が全く気になりません。

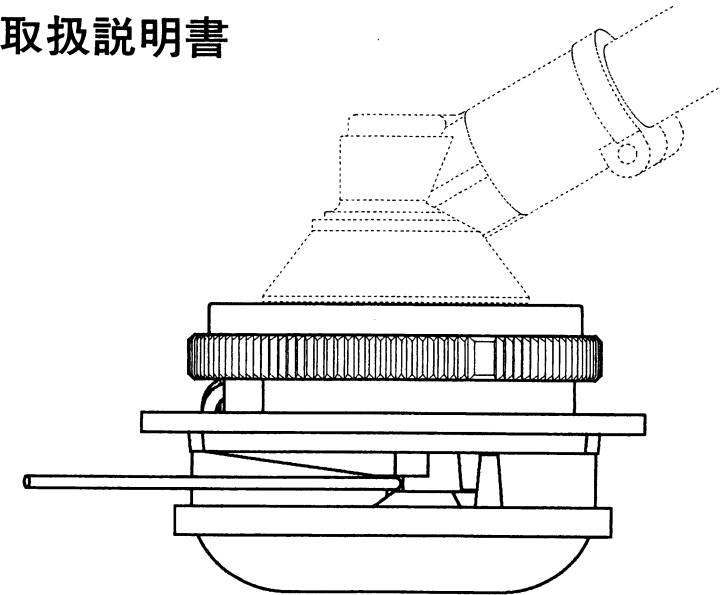
*雨天時は使用できません。

コード式草刈装置

ぐるがり30型

コードを中心から出す驚異的構造

取扱説明書



ごあいさつ

このたびは弊社製品をお買上げいただき誠にありがとうございました。厚くお礼を申し上げます。

ご使用に際しましては正しい操作をご理解いただくために、ぜひしおりのご一読をおすすめします。

尚今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

■ 刃物・目立・工具無用が魅力

コンクリート・塀・生垣・木・石・柵などのキワ刈りに最適

特許 No.1644882

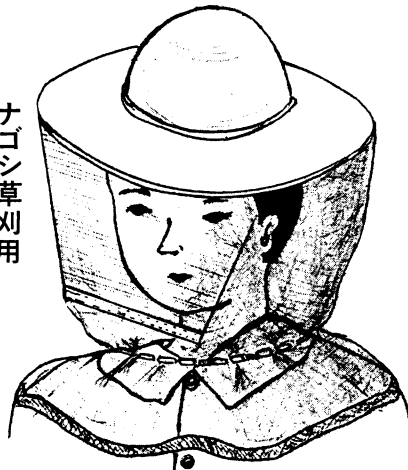
総発売元

株式会社 ナゴシ

富山県下新川郡朝日町山崎3889
〒938-0162 TEL 0765-84-8551
FAX 0765-84-8033

防塵面

ナゴシ草刈用

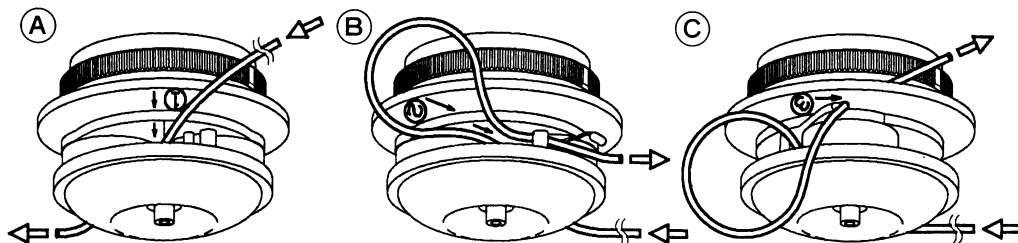


安全に対するお願い

1. 人体を防護する、頭部防塵面及び衣類、長グツ、手袋等を着用して御使用下さい。
2. 作業中は半径20m以内に他の人を近づけないで下さい。土砂、小石等が、最大半径20m飛散します。障害の発生する場所では、使用しないで下さい。
3. 装置は人体より1m以上離して御使用下さい。接近及び接触する場合は、装置の完全停止を確認して下さい。
4. 取扱説明書を熟読の上、御使用下さい。

コードの収納方法

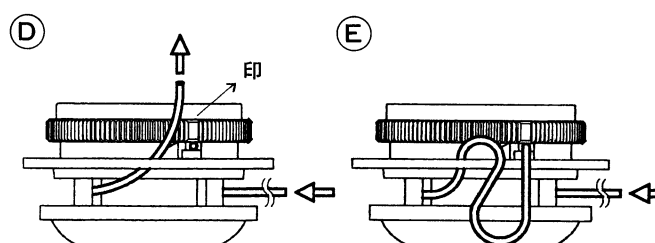
ボディー外側に、①～④までの刻印と、矢印〔→〕とが打ってありますから、矢印に沿って数字を確認してから、下記の順序に従って、コードを巻き込んで下さい。



①の数字よりコードをアイレットの中心を通し、コードを②の方向へむける。

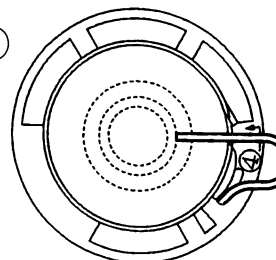
②の数字から③の数字の矢印に添って、コードを通す。

③の穴にコードを通す。

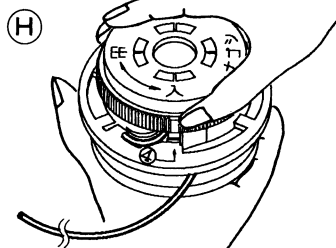
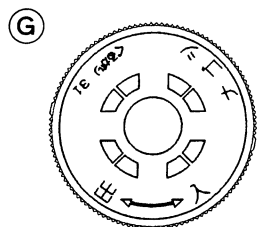


④の数字の上の窓と、上部のキザミに対角2ヶ所の印のいずれかに合わせる。窓の中に刺し穴が見えます。

四角の窓の中□○の穴にコードを中心にに向けて刺す。



④の矢印の○の中にコードがさきったことになる。



片手で下部を支え、キザミのあるリールを「入」の方向へ回すと、コードが巻き込まれます。

Ⓢ キザミのあるリールを固定して、キャップ部を回転させない事。「出・入」が反対になります。

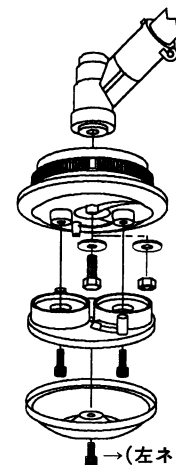
※ コードを巻き込んででも引き込まない場合はコードを④の穴よりはずし、図⑧～図⑨を参考にやり直して下さい。

特長

開発されたコード式草刈装置“ぐるがり”は、コード式の為、金属刃と異なり目立の必要がなく、独自の構造により、考えられぬ程の切れ味と、工具を不要とした取扱い易さ、また安全性と耐久性を考慮されています。

装置を手で簡単に回転させるだけで、コードの収納・引き出しが出来ます。部品の着脱・ネジなどの締付不要。

刈払機への取付方法

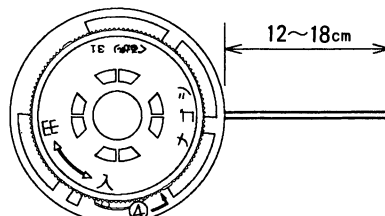


- ① カバー中心の左ボルトをはずしてから、アイレットの2本のボルトをはずす。
- ② 草刈機の取り付けに合う小さい穴のワッシャを入れ、左ボルト、又は左ナットで締め付ける。
- ③ アイレットとカバーを取り付ける。
- ④ 純正、コードを巻き込む。

※注意

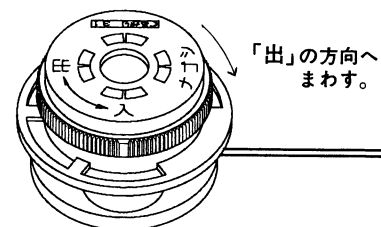
- ① 金属刃取付用ボルト、又はナット、及びボックスレンチが必要です。
- ② 刃受け金具のみの使用で、刃押さえ金具は使用しません。

コードの長さ



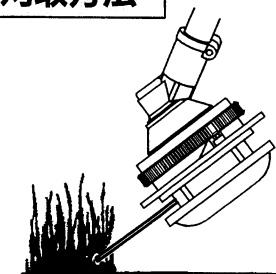
初期のコード長さの測定はリールを押しさえ、コードの先端を引いて下さい。コードの長さは外径より12~18cmの範囲で使用して下さい。長過ぎたり短か過ぎたりしますと震動が出たり、コードが飛び出す原因となります。

コードの引出し方法



キザミのあるリールを「出」の方向へ巻ピッチまわし、草を刈ると約4.5cm引き出す事ができます。

刈取方法

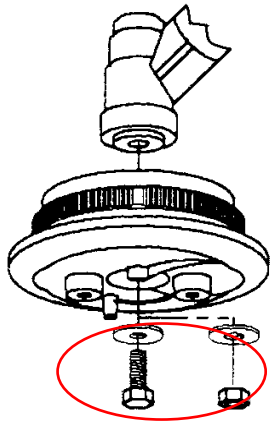


装置を傾け、コードのみを地面に接近させると、草を短く刈れまた、カバーも消耗しません。(下部カバーは、地面等に接触させないで下さい。)

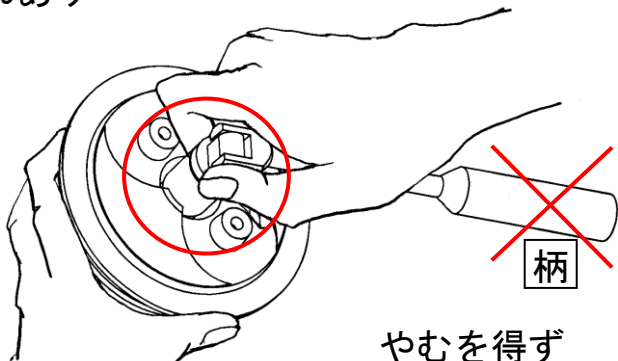
注意 本体の締付トルク厳守。

CAT NO. 080523-0

強く締め過ぎると草刈作業中に破損・飛散し、
事故が起こる恐れあり



トルク 6N・m



柄

やむを得ず
ボックスレンチを使用する場合、
本体を手で押さえ中心に指を添えて
締める。(柄を持たない)